

ばんどう文芸

短歌

今井 清 選

クマザサに落つる雨音聞きながら木道踏みしむ河童橋へと

散歩路猛暑に途絶え久に来て尾花水引風のさやかに
駒 躰 内海 妙子

朝明けの空を飛び行く白鷺よ筑波は今日も青く聳えて
沓 掛 木村 愛子

木犀の花の香求め外に出づ草取りすれば鎌の弾みて
小 山 荒川きみ子

葉も知らず孝を頼りに曼殊沙華只赤々と反り返り咲く
山 栗原ヤエ子

猛暑の下あちこちとアネモネが勝手に生えてわが庭飾る
みむら 倉持 一枝

同窓会友に貰った草履はく今でも友は草履職人
弓 田 岡部美江子

獣道迎ってみれば草むらにザリガニの殻散乱しており
長 須 福田みよ子

朝顔の蔓につまずき額にこぶアロエ塗りつつ具合みる母
大 口 池田 富枝

飛沫あげ流る奥入瀬秋錦二泊三日の旅の終活
大 口 石塚よう子

木犀の香りと共に風涼し猛暑の日々もやや薄れゆく
長 谷 滝本 和子

一周忌過ぎてしみじみ思うなり兄とは双子のような少年期
長 谷 荒井 勝

暑いから髪を短くした妻に五歳若いと空世辞を言う
平八新田 吉岡 歌

岩 井 五十嵐三男

【評】一首目、高齢でありながらアルプス方面への旅、それだけで歌の価値がある。「雨音」が力強さと侘しさが入り混じる。二首目、今年の暑さは散歩も出来ないほど鬱陶しいものであった。「久に来て」が生の実感である。十二首目、年子の兄弟であるうか。明瞭な挽歌で気持ちがストレートに伝わる。最後の一首、口先だけで誠意のないお世辞と詠っているが、どうしてお世辞ばかりとは感じられない愛の気持ちが入っている。

短歌の作品を募集します！

皆さんからの短歌を広く募集します。投稿される方は、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、掲載希望月の前月20日までに届くように選者宛にお送りください。なお、俳句につきましては、当誌の間お休みさせていただきます。
選者 今井 清 〒3006-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2216

▼すぐにお金を振り込まない。お金を振り込む前に、家族や警察に相談してください

ばんどう政策特集2023 発行しました!

坂東の今がわかる!

市の各種政策を多くの市民の皆さんに知っていただき、活用していただくため、政策の進捗状況や市民へのインタビューを掲載したリーフレット「ばんどう政策特集 2023」を発行しました。

市内の公共施設や郵便局、コンビニエンスストア、スーパーマーケットなどにも配置しています。ぜひご利用ください。

掲載している主な政策

子ども政策	高齢者・障がい者政策	仕事政策	暮らし政策
<ul style="list-style-type: none"> 給食費の半額補助 坂東清風高校に資格取得支援など 	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通利用券で外出支援 緊急通報システムで見守りの充実など 	<ul style="list-style-type: none"> 工業団地の整備と企業誘致の推進 産業経済交流施設の整備に向けた検討 歴史遺産を活用した賑わいづくりなど 	<ul style="list-style-type: none"> 工業団地で働く方に移住定住奨励金を支給 子育て世代のUターン・Iターンを応援 ふるさと納税の拡充など



ばんどう政策特集2023 QRコード



問 政策調査課 ☎0297(21)2216